

## 衆議院議員選挙

	事業名	規模	実施時期	内容
1	区広報紙・HP・SNSによる周知	1回掲載 (区広報紙)	2月1日号	「区のお知らせ」に選挙期日、投票資格、投票方法等について掲載し、区民に周知を図るとともに投票参加を呼びかけた。区HP並びに区公式X(旧ツイッター)・フェイスブックにおいても、同様の呼びかけを行った。
2	投票所入場整理券による周知	約242,000枚	公示日以降	入場整理券に選挙期日、投票所地図等を印刷し、投票参加を呼びかけた。また、期日前投票の周知及び利便性向上のため、入場整理券裏面に宣誓書を印刷した。
3	ポスターの掲示	900枚	～選挙期日	区施設、推進委員宅、町会掲示板、商店街、銭湯等に掲示し、選挙期日等の周知を図った。
4	のぼり旗の掲出	240本	～選挙期日	区施設及び推進委員宅に掲出し、選挙期日等の周知を図った。
5	街頭啓発	2か所 (北部・南部)	1月31日 2月1日	錦糸町駅北口及び錦糸公園周辺や曳舟駅周辺において、推進委員及び高校生の参加を得て、啓発資材(ポケットティッシュ等)を配布し、投票参加を呼びかけた。
6	啓発資材の配布	ポケットティッシュ 紙風船	～選挙期日	街頭啓発等で配布し、選挙期日等の周知を図った。
7	庁舎内等モニターによる周知	2か所	～選挙期日	区役所庁舎、すみだ保健子育て総合センターに設置のモニターで東京都選挙管理委員会制作動画を放送し、選挙期日の周知及び投票参加の呼びかけを行った。
8	防災無線による周知	午前1回、午後1回	選挙期日	区防災行政無線システムを利用し、投票時間の周知及び投票参加の呼びかけを行った。
9	文字表示板による周知	2か所(錦糸町駅 北口・南口)	～選挙期日	区防災行政無線システムを利用し、選挙期日の周知及び投票参加の呼びかけを行った。
10	店内放送	14か所	～選挙期日	区内スーパーマーケットに、店内放送による選挙期日等の周知を依頼した。
11	商店街放送等による周知	30か所	～選挙期日	ポスター掲出依頼と併せ、放送設備を有する商店街に対し、放送による選挙期日等の周知を依頼した。
12	駅構内放送	16か所	～選挙期日	区内各駅に、構内放送による選挙期日等の周知を依頼した。
13	BGM(音楽)の活用	各期日前投票所 各投票所	～選挙期日	各期日前投票所及び各投票所でBGMを流し、選挙人が投票しやすい環境づくりに努めた。
14	選挙啓発チラシの配布	約167,000部	公示日以降	選挙期日、期日前投票の案内等を記載したチラシを入場整理券と併せて送付し、投票参加を呼びかけた。
15	音声版・点字版選挙のお知らせの配布	①デジ版CD ②テープ版 ③点字版	～選挙期日前日	視覚障害者への情報提供のため、選挙公報を音声化した音声版選挙のお知らせを配布した。また、点字版選挙のお知らせを、期日前投票所等に用意した。

# 令和8年衆議院議員選挙 街頭啓発活動

合計 77名参加

実施日時	実施場所	参加人数
令和8年1月31日(土) 午後2時～	錦糸町駅北口・錦糸公園周辺	合計 41名 (内訳) 1ブロック 10名 2ブロック 6名 3ブロック 10名 立志舎高等学校 15名
令和8年2月1日(日) 午後2時～	曳舟駅周辺 (曳舟川通り、曳舟たから通りほか)	合計 36名 (内訳) 4ブロック 8名 5ブロック 13名 6ブロック 9名 7ブロック 6名